

お待たせいたしました！

第 20 回自然科学研究機構シンポジウムの概要が決定しました。

今回は 3 月 13 日（日）に東京の学術総合センター（一橋講堂）にて開催いたします。

今回のテーマは

「生命の起源と進化」 地球から系外水惑星へ
ということで、「宇宙と生命」に関する融合研究を中心に、
天文学や生物学、分子科学などの視点から講演を行います。

皆さまのご参加をお待ちしております！

（参加申込受付は 1 月下旬頃を予定しております）

INDEX

1. 「第 20 回自然科学研究機構シンポジウム」概要決定
2. 各研究機関のイベント情報
3. 最新の研究成果・ニュース
4. 編集後記

-
1. 「第 20 回自然科学研究機構シンポジウム」概要決定
-

<シンポジウム概要>

◆タイトル：第 20 回自然科学研究機構シンポジウム

「生命の起源と進化」 地球から系外水惑星へ

<http://www.nins.jp/sympo20.php>

◆概要：

この広い宇宙、地球以外に生命を宿す星はあるのでしょうか？

また、そもそも地球における生命は、どう誕生し、どう進化してきたのでしょうか？

今回の自然科学研究機構シンポジウムは、「生命の起源と進化」を
題材として、機構にあらたに発足したアストロバイオロジーセンター
における「宇宙と生命」に関する融合研究を中心に、天文学、生物学、
分子科学などの視点で、地球および系外水惑星における生命の起源と
進化を考えます。

◆日時：2016 年 3 月 13 日（日）13:00～17:30（開場 12:00）

◆会場：一橋講堂（講演用）及び中会議場 2、3、4（展示用）
（東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター）

◆参加費：無料（一般むけ公開シンポジウム）

◆申込方法：

下記 Web サイトに後日開設する専用の申込みフォームよりお申込みください。
お申込み受付開始までしばらくお待ちください（1月下旬頃予定）
<http://www.nins.jp/sympo20.php>

◆LIVE 配信：ニコニコ生放送及び USTREAM による LIVE 配信を行います（予定）
※上記 Web ページよりご視聴頂けるようになります。

◆主催：大学共同利用機関法人 自然科学研究機構

◆プログラム：

12:00～

開場

～パネル展示（展示会場にて研究所紹介やミニトーク等）～

ABC ミニトーク（12:00～、12:30～）

“ダジック・アース”を使って宇宙から惑星を見てみよう！（展示会場ブースにて）

13:00～13:10

機構長挨拶

佐藤 勝彦（自然科学研究機構 機構長）

13:10～13:45

「生命を宿す惑星の成り立ちを考える」

玄田 英典（東京工業大学 地球生命研究所 特任准教授）

13:45～14:20

「(準備中)」

橋本 淳（自然科学研究機構 アストロバイオロジーセンター 特任助教）

14:20～14:55

「(準備中)」

成田 憲保（自然科学研究機構 アストロバイオロジーセンター 特任助教）

14:55～15:25

休憩（30分）

～パネル展示（展示会場にて研究所紹介やミニトーク等）～

15:25～16:00

「極寒の南極で光合成をする生物たち」

小杉 真貴子（中央大学 助教）

16:00～16:35

「生命の謎に迫る人工細胞」

菅原 正（神奈川大学 教授）

16:35～17:10

「地球の覇者－昆虫の多様な世界」

新美 輝幸（自然科学研究機構 基礎生物学研究所 教授）

17:10～17:20

閉会挨拶

※講演題目は全て仮題であり、講演者が変更する場合があります。

2. 各研究機関のイベント情報

◆1月17日（日）

ロクトサイエンスレクチャー@多摩六都科学館
「見えない宇宙を観る－電波で探る星の誕生の場－」
（講師：梅本智文（国立天文台））

※要参加申込（詳細は下記 URL をご覧ください）

<https://www.tamarokuto.or.jp/event/index.html?c=event&info=952&day=2016-01-17>

3. 最新の研究成果・ニュース

【国立天文台】

- ◆天の川銀河中心に潜む超巨大ブラックホール周囲の磁場構造を解明
<http://www.nao.ac.jp/news/science/2015/20151204-mizusawa.html>
- ◆115 億光年彼方の原始グレートウォールの内部に巨大銀河誕生の現場を発見
<http://www.nao.ac.jp/news/science/2015/20151205-alma.html>
- ◆電波の影絵で希薄な星間分子ガスを“見る”
<http://www.nao.ac.jp/news/science/2015/20151207-alma.html>
- ◆最新の測月データで探る月の内部構造
<http://www.nao.ac.jp/news/science/2015/20151217-rise.html>

【核融合科学研究所】

- ◆-- プラズマの新しい閉じ込め状態を発見 --
<http://www.nifs.ac.jp/press/151104.html>
- ◆プラズマの「紐」の振る舞いを計算機シミュレーションで調べる
－周辺プラズマでのマイクロな効果－
http://www.nifs.ac.jp/lhdreport/mailinfo_264.html
- ◆プラズマ加熱用の電磁波を高効率・高品質で伝送する
－導波管中の電磁波伝搬の計算機シミュレーション－
http://www.nifs.ac.jp/lhdreport/mailinfo_265.html
- ◆高温プラズマ中の新現象を発見
新しい突発現象の発見とそのメカニズムの解明
<http://www.nifs.ac.jp/press/151209.html>

【基礎生物学研究所】

- ◆魚類における男性ホルモン受容体遺伝子の新機能の獲得
<http://www.nibb.ac.jp/pressroom/news/2015/11/18.html>
- ◆霊長類の脳皮質で多細胞活動を長期間・同時計測 ～詳細な脳機能マップ作製のための基盤技術を開発～
<http://www.nibb.ac.jp/pressroom/news/2015/11/20.html>
- ◆温度でオスとメスが決まるミシシッピーワニの性決定の仕組みには TRPV4 チャンネルが関与する
<http://www.nibb.ac.jp/pressroom/news/2015/12/24.html>

【生理学研究所】

- ◆みつめあった「記憶」は、二者間の脳活動の同期として痕跡を残す
- 二者同時記録 fMRI を用いた注意共有の神経基盤の研究 -
http://www.nips.ac.jp/release/2015/11/_fmri.html
- ◆TRPM7 タンパクは、マウスの膀胱上皮の細胞間接合形成に寄与している

http://www.nips.ac.jp/release/2015/11/_27705_trptrpm7trpm7trpm7trpm7trpm7_masaki_watanab

e.html

- ◆温度でオスとメスが決まるミシシッピーワニの性決定の仕組みには TRPV4 チャンネルが関与する
http://www.nips.ac.jp/release/2015/12/_trpv4.html

【分子科学研究所】

- ◆酸化タングステン光触媒の光キャリア超高速構造追跡に成功
https://www.ims.ac.jp/news/2015/12/10_3344.html

4. 編集後記

3月13日（日）開催の「第20回自然科学研究機構シンポジウム」について、概要が決定し、準備も着々と進めております。

前回第19回は名古屋での開催でしたが、今回は東京の学術総合センター（一橋講堂）での開催となります。

また、毎回たくさんの方に足をお運びいただいている

「パネル展示（ブース展示）」について、研究者によるミニトークなど、今回はさらなるパワーアップをします。どうぞ楽しみにお待ちください。

さて、今年も残すところあとわずかとなりました。

2015年は皆さまにとってどのような1年でしたでしょうか。

本年も、本メールマガジンをご購読いただき、

また、当機構をご支援いただき、誠にありがとうございました。

新年もよろしく願いいたします。

それではどうぞよいお年をお迎えください。

最後までご覧いただき、ありがとうございました。

ご意見等ございましたら、nins-kikakurenkei@nins.jpまでお寄せ下さい。

【自然科学研究機構シンポジウム・メールマガジン】

このメールマガジンでは、シンポジウムの情報に加えて、

自然科学研究機構（NINS）やNINSの各研究機関（※）が開催するイベント等の情報、そして最新の研究成果などをお伝えします。

（※NINSは、国立天文台、核融合科学研究所、基礎生物学研究所、生理学研究所、分子科学研究所の5つの研究所から成り立ち、

自然科学研究の広い分野をカバーしています。<http://www.nins.jp/>）

発行者：自然科学研究機構 <http://www.nins.jp/>

発行システム：『まぐまぐ!』 <http://www.mag2.com/>

バックナンバー：http://www.nins.jp/public_information/mailmagazine.php

配信の中止・購読・バックナンバーはこちらから：

<http://www.mag2.com/m/0001498331.html>

Copyright(C)2015 NINS All rights reserved.
